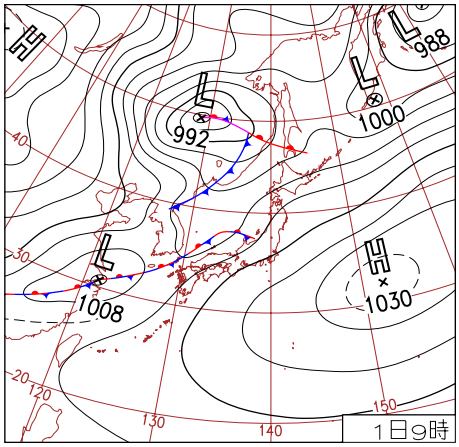
日々の天気図

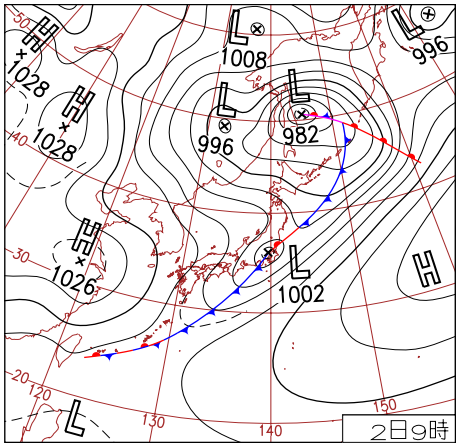
No. 99

2010年 4月

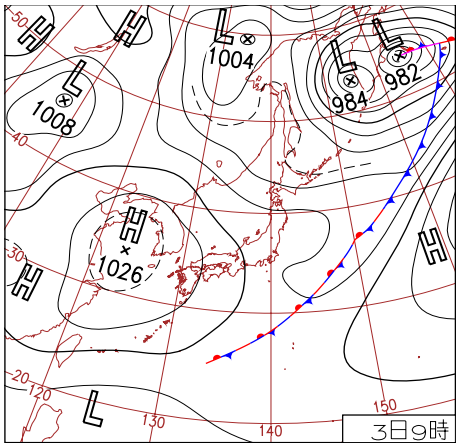
・月の後半を中心に強い寒気が流れ込み、特に東・西日本では平均気温がかなり低くなった。
・17日、関東地方を中心に記録的に遅い降雪。
・27日、四国沖を東進する低気圧により徳島県日和佐で68.0mm/1hを観測。



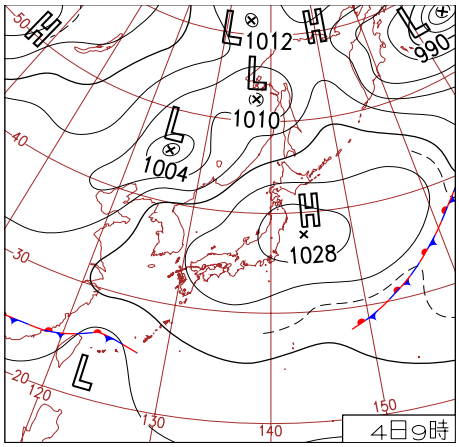
1日(木) 雨の新年度スタート
東シナ海から日本海にのびる前線に南から暖かく湿った空気が流入。全国の広い範囲で雨。関東はフェーン現象で晴れ間。東京の最高気温は10日ぶりに20℃を超え、20.7℃。



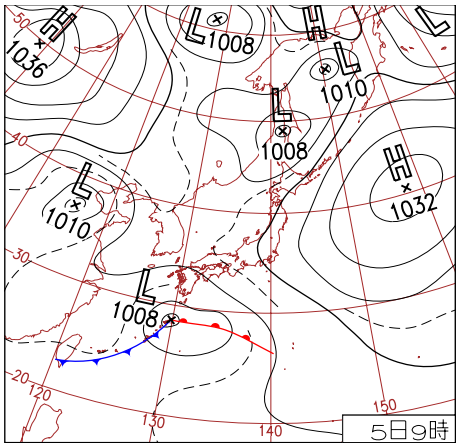
2日(金) 春の嵐
発達中の低気圧からのびる寒冷前線が本州を南下、前線通過時に風が強く吹き、神奈川県辻堂で最大風速19.2m/sを観測、神奈川県内4ヵ所で4月の最大風速の記録を更新。



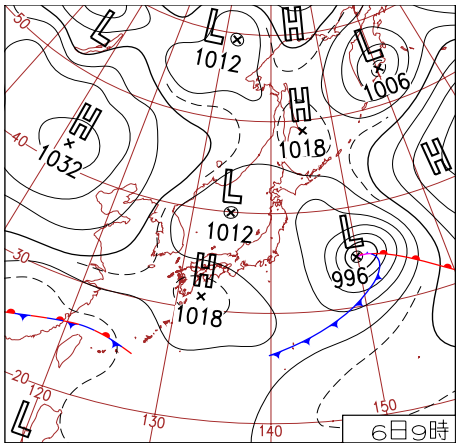
3日(土) 一転、穏やかな週末
気圧の谷の通過時に西日本日本海側～北日本では雨や雪。南西諸島は曇り。その他は概ね晴れたが午前中一部で曇り。最高気温は、平年並もしくは3月中旬～下旬並。



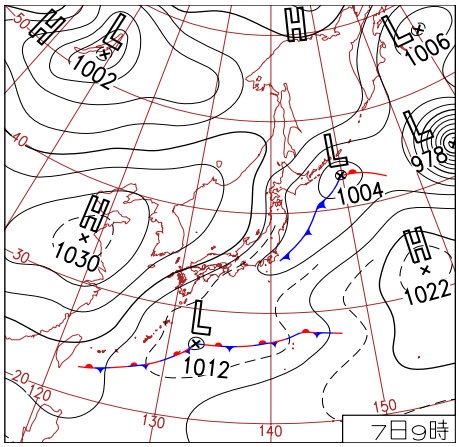
4日(日) 西日本は花見日和
高気圧に覆われて西日本、北陸、北日本は暖かな晴れ。東海～関東は曇りで所々雨。沖縄・奄美も雨、鹿児島県奄美市笠利で日降水量120mm。神戸市、大阪市等でサクラ満開。



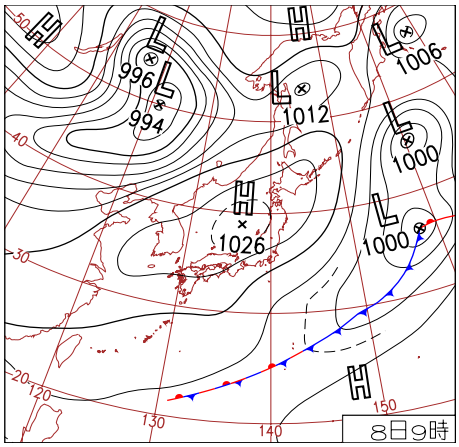
5日(月) 関東で冷たい雨
関東の沿岸に発生した前線の影響で、まとまった雨に。千葉県館山で4月として観測史上最大の24時間降水量121mm。関東各地の最高気温は2～3月並。



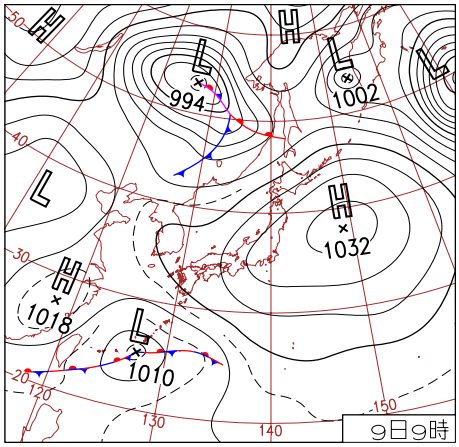
6日(火) 北陸は花見日和
高気圧が張り出し、穏やかな日和に。広い範囲で晴れ間が広がる。日本海の低気圧に向かって南から暖かい風が吹き込み、北陸で気温上昇。金沢市、富山市等でサクラ満開。



7日(水) 気温急下降
日本付近は全般に曇りで関東は雨。前日からの暖気が残り、朝の最低気温は4月中旬～5月下旬並。前線通過後は寒気が流れ込み日中は気温下降。彦根市、水戸市でサクラ満開。

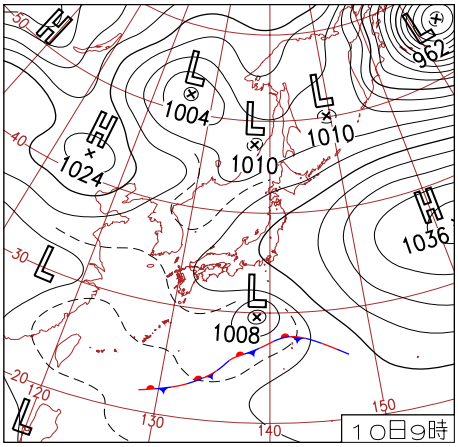


8日(木) 冷え込んだ一日
高気圧に覆われたが、寒気が入ったため朝は冷え込み日中も気温は上がらず。奈良市、長野市、宇都宮市、秋田市などで霜を観測。千葉県銚子市、宇都宮市でサクラ満開。



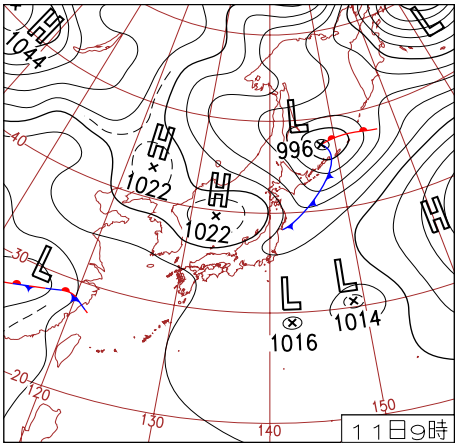
9日(金) 東北からも桜の便り

前線や高気圧の縁を回る湿った南風の影響で、沖縄・奄美、西日本太平洋側は雨。高知県四万十町窪川で日降水量182.5mm。石川県輪島市、長野市、福島市でサクラ開花。



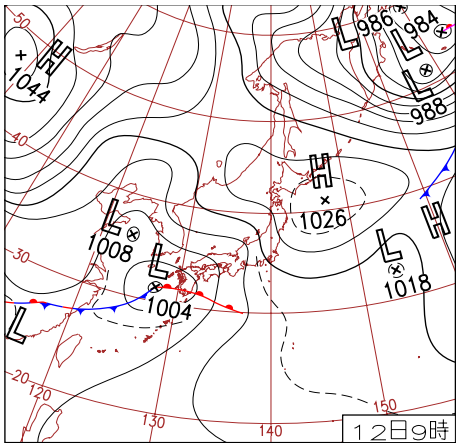
10日(土) 小笠原で大雨

本州は高気圧に覆われ晴れとなった所が多かったが、前線を伴った低気圧により小笠原諸島で大雨。活発な積乱雲が発生、雷雨となった父島で42㎜/1hを記録。



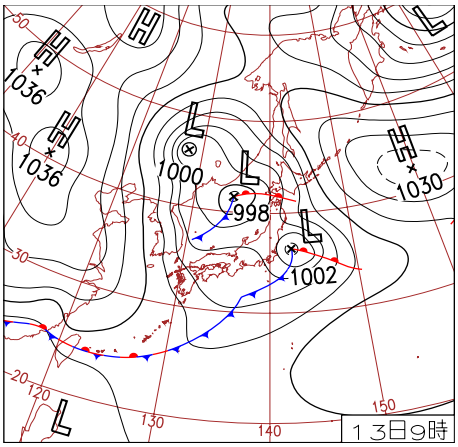
11日(日) 気圧の谷の通過で雨

西～東日本は気圧の谷の影響で雨。関東地方は南から暖かい風が吹き込み、各地で気温が上昇。夜には寒気が南下し、気温降下。新潟市でサクラ開花。



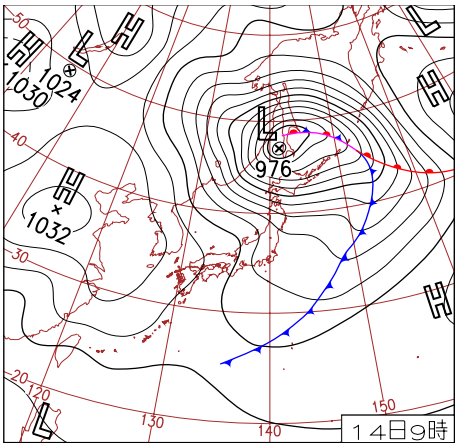
12日(月) 冷たい雨

前線を伴った低気圧が本州の南岸を東へ進み、九州から東北南部にかけて広範囲に雨。関東と東北では気温は低く日中の最高気温は真冬並。北海道と沖縄は晴れ。



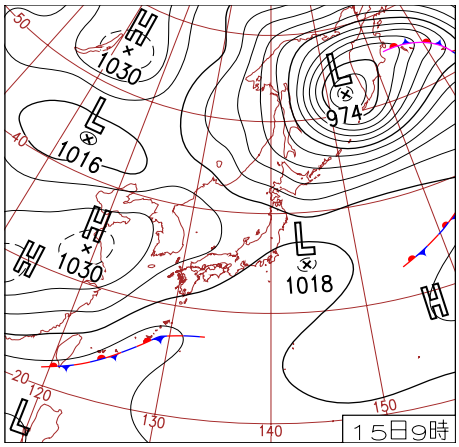
13日(火) 関東甲信、初夏の陽気

関東甲信～東北では気温が上がり、最高気温は5月～6月並。長野県軽井沢で22.2℃の7月上旬並。仙台市、長野市等でサクラ開花や満開。札幌市最大風速20.7m/s、4月の極値。



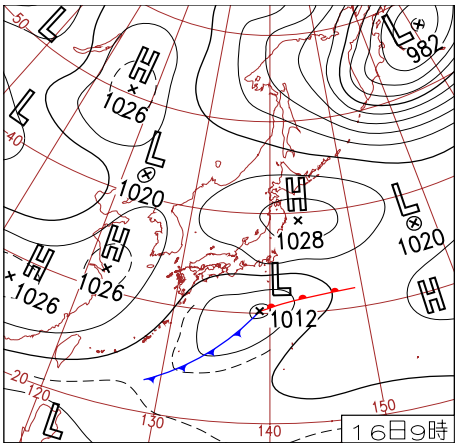
14日(水) 北日本中心に暴風

日本海北部の低気圧が急発達して、冬型の気圧配置に。強い寒気が流れ込む。東～北日本は風が非常に強く海は大しけ。北海道は吹雪の所も。北海道広尾で最大瞬間風速40.6m/s。



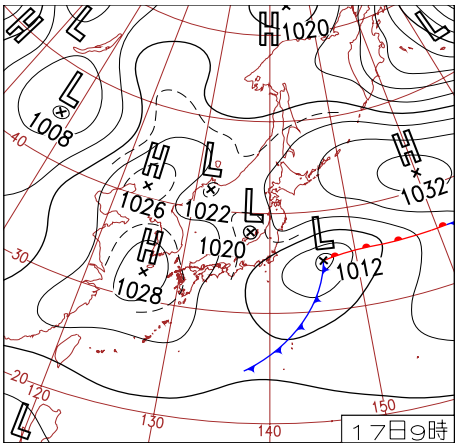
15日(木) 朝から寒い一日

北日本の冬型の気圧配置は緩んだが、日中の気温は上がらず全国的に寒い一日。日中の最高気温は、千代田区大手町7.1℃。前線の影響で沖縄や西日本太平洋岸で雨。



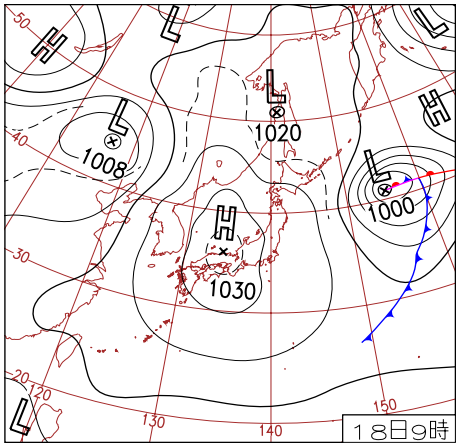
16日(金) 寒さ続く

全国的に季節外れの低温が続き、中国～関東では冷たい雨。最高気温は真冬並。最高気温は、千代田区大手町7.5℃。西～東日本の太平洋側では2月から日照の少ない状態が続く。



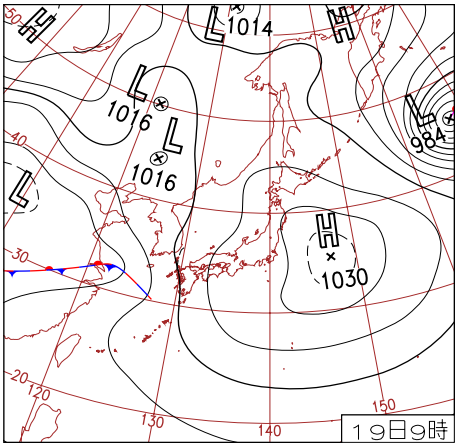
17日(土) 関東に雪

関東甲信では、南岸低気圧の通過により平野部でも41年ぶりに遅い降雪と積雪を観測。栃木県那須岳で43cmの日最深積雪となり、4月の1位の記録を更新。



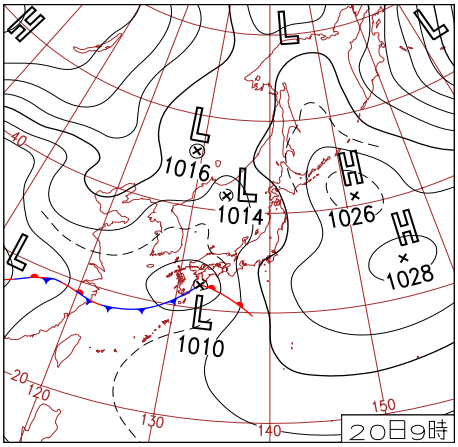
18日(日) 気温平年並に戻る

南西諸島～東日本は概ね晴れたが、午後は一部で曇り。北日本は雨も降ったが晴れ間も出る。最低気温は平年より低めの3月並が多かったが、最高気温は概ね平年並かやや低め。



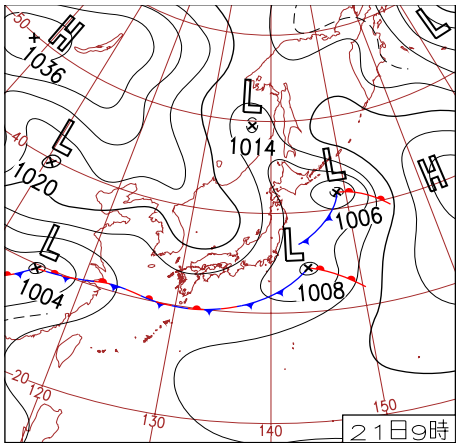
19日(月) 気圧の谷近づく

移動性高気圧が日本の東に去り、東日本では晴れたが、沖縄～四国及び近畿南部では雨。長崎県福江空港で61.5mm/1hの雨。山形でサクラ開花、横浜でモンシロチョウ初見。



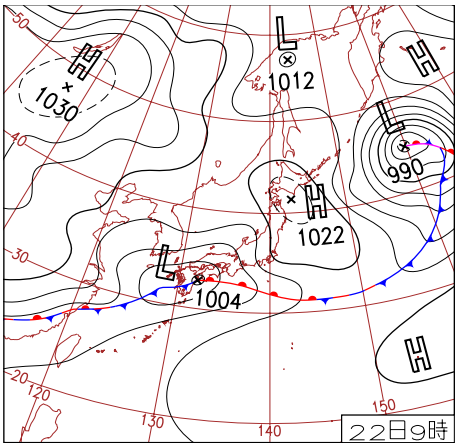
20日(火) 全国的に雨の「穀雨」

本州の南海上や日本海北部を東に進む低気圧の影響で、関東以南や北海道で雨。鹿児島県指宿では49.5mm/1hの雨。東北では晴れて各地で気温が上昇。



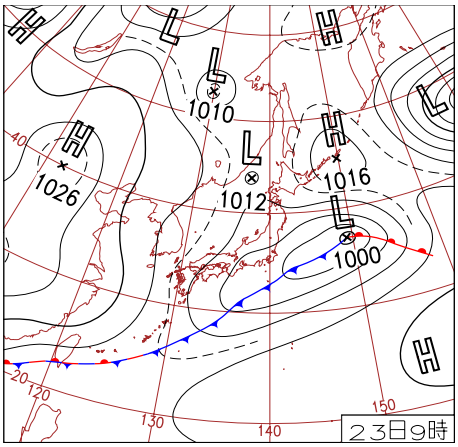
21日(水) 東京 今年初の夏日

本州付近は高気圧に覆われ、広い範囲で晴れ。各地で気温が上昇し、東海、関東では今年初の夏日も。仙台でサクラ満開。北海道は低気圧の影響で雪。



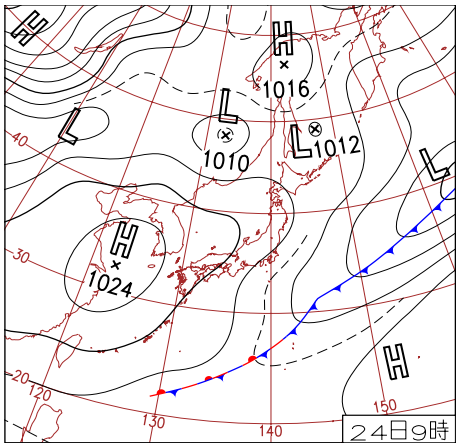
22日(木) 本州広く雨

東日本の南岸の低気圧から前線がのび、九州～東北まで広い範囲で雨。長崎や福岡で1時間50mm前後の強雨。気温は全国的に低く、関東の最高気温は3月並。



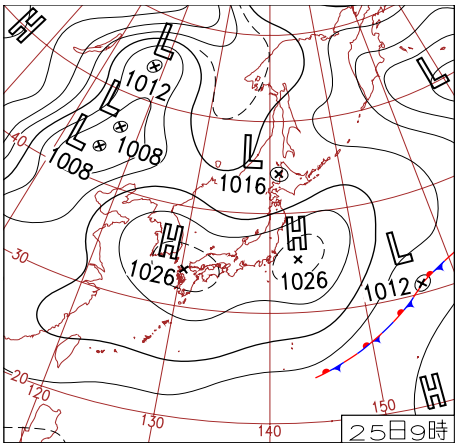
23日(金) 3月並の寒さ

前線の影響で南西諸島～西・東日本太平洋沿岸で雨、下層寒気移流の影響で九州北部～東北日本海側で雨。その他は概ね曇り。最高気温は軒並み平年より低く2月下旬～3月並。



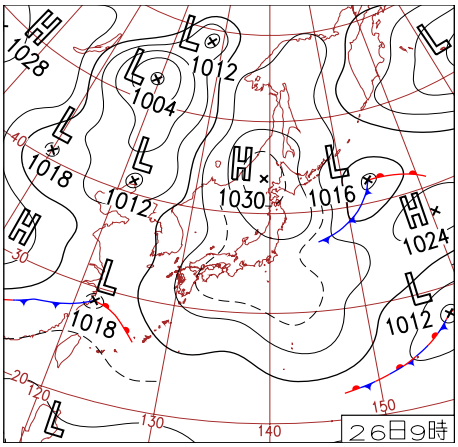
24日(土) 日射し戻るも所々で雨

日本付近は広く移動性高気圧に覆われ朝から晴れ。ただし、上空に寒気が入ったため大気の状態が不安定となり、山陰や東～北日本の所々でにわか雨や雷雨。秋田市でサクラ開花。



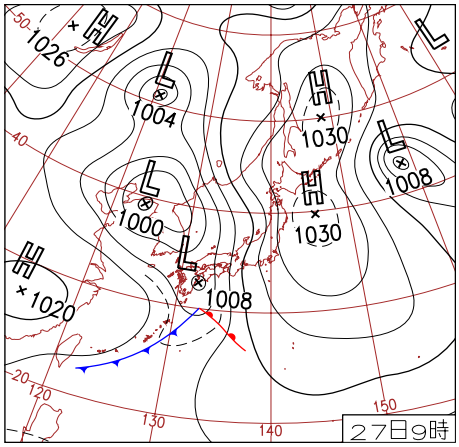
25日(日) 寒暖の差が大きい一日

移動性高気圧に覆われて晴れ、最低気温は内陸で氷点下。日中は内陸を中心に気温上昇。北海道・東北は寒気を伴った低気圧が通過し、青森で5ミリのひょう。



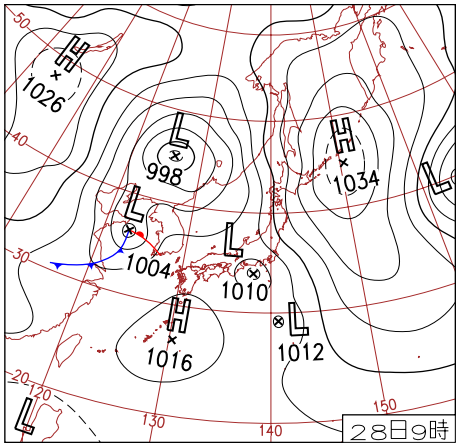
26日(月) 天気は西から下り坂

前日に引き続き、北～東日本は高気圧に覆われ、広い範囲で晴れ。空気が乾燥した状態が続く。南西諸島～九州は前線の影響で雲がかかり始める。



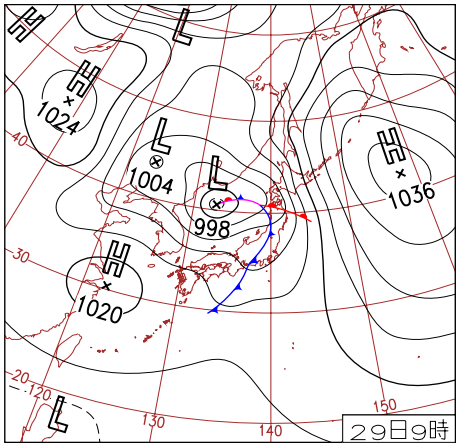
27日(火) 四国で雷雨

九州から四国南岸を東進する低気圧の影響で、西～東日本は雨となり、沿岸部を中心に雷雨。徳島県日和佐で68.0mm/1hを観測。また、西日本で黄砂を観測。



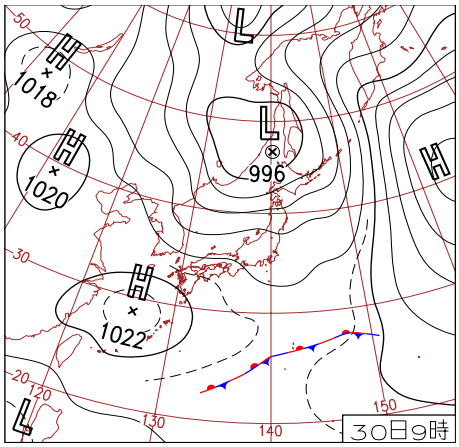
28日(水) サクラ開花、本州北端へ

気圧の谷の東進とともに強い雨域も東海から東北太平洋側へ。南西諸島は湿った空気の影響で曇りや雨、夕方強い雨。青森市でサクラ開花。札幌市で最大瞬間風速30.1m/s。



29日(木) 寒冷前線通過

西～東日本は概ね晴れたが、前線通過時に雨や雷雨。低気圧の接近で北海道は雨が続き、北海道白老町森野で13時までの24時間に272.5mm。また、東～北日本中心に強風や高波。



30日(金) 穏やかな連休の谷間

高気圧に覆われた関東以南の太平洋側は概ね晴れたが、低気圧や寒気の影響で西～北日本の日本海側では曇りや雨。近畿以西の広範囲で黄砂を観測。